



株式会社大河内工務店様に対する 『114 サステナブルベーシックローン』の実施について

百十四銀行（頭取 森 匡史）は2025年11月14日（金）、山本支店取引先 株式会社大河内工務店（香川県三豊市山本町 代表取締役 大河内 孝）に対し『114 サステナブルベーシックローン（※1）』を実施しましたのでお知らせします。

今回、株式会社大河内工務店は、『断熱等級6（※2）以上の性能評価を取得した住宅着工棟数』をSPTs（※3）に決めました。当行はお客さまの企業戦略に即したSPTsの達成状況に応じて貸出金利を優遇することで、目標達成に向けた動機付けを行い、サステナブル経営を後押しします。

当行は、今後も地域金融機関として、お客さまのSDGsやESGへの取組みを支援してまいります。

（※1）環境・社会課題の解決に資する取組みを、自社の実績を基準に目標値を設定し、達成状況に応じて貸出金利を優遇する当行独自のローン商品。第三者評価機関からのセカンドオピニオン取得が必要となる、サステナビリティ・リンク・ローンに比べ、多くの企業が取組みやすい設定としている。

（※2）長期優良住宅の要件である断熱等級5を上回る断熱水準を意味する。

（※3）Sustainability Performance Targets（環境や社会課題に対しポジティブな影響をもたらす企業目標）

記

1. 企業の概要

会 社 名 株式会社大河内工務店
所 在 地 香川県三豊市山本町辻 604
業 種 木造建築工事業

【サステナブルな取組み】

当社は1953年、香川県三豊市に創業しました。長年こだわり磨いてきた技術力と協力パートナーとの団結力こそが当社が皆さまに認められ続けてきた理由です。地域を思う工務店だからこそ、賑やかで豊かな「いつまでもここで暮らしたい」と皆さまが思えるまちづくりに貢献します。

今回、「断熱等級6以上の性能評価を取得した住宅着工棟数」を毎年増加させていく目標を掲げました。今後も環境へ配慮した住宅を提供する事で、人々の暮らしをより豊かに、自然と人が共存する美しい香川の風景を、次の世代へとつなぎます。



2. SPTsについて

断熱等級6以上の性能評価を取得した住宅着工棟数

以上